※令和３年度以前入学生用

学校番号	３０１９

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書出版株式会社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では様々な作品を鑑賞し、表現の違い等を学びましょう。

・古典作品の臨書から多様な書に触れ、様々な書法を学び、自分らしい文字を書くことが出来るようになることを目指します。

・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け、独自の工夫をしている。	書作品の良さや美しさを感じ取り、またその基本的な技法を理解し、作品に表現している。
評価方法	観察 レポート ワークシート ポートフェリオ	観察 レポート ワークシート ポートフェリオ 作品提出	観察 レポート ワークシート ポートフェリオ 作品提出	観察 レポート ワークシート ポートフェリオ 作品提出

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	書写の復讐	・国語科書写の復習のために用具の使い方や書く時の姿勢 ・基本点画の学ぶ (『春』を使って)	○	○	○	○	a:書写について再認識をして、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b:学習した基本点画をもとに、『春』を自分らしく表現している。 c:国語科書写での基本を踏まえ、姿勢や執筆法を身に付け表現している。 d:筆文字への興味を持ち(教科書を参照)生活のなかの書について考えている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	古典作品の臨書・鑑賞(漢字・楷書)	・九成宮、始平公、雁塔、建中の書体、書風の違いを学ぶ ・それぞれの書法を学ぶ ・作品・時代背景をもとに書者について考える	○	○	○	○	a:作品について関心を持ち、積極的に表現技法を習得しようとしている。 b:各作品の独特な筆使いを身に付け自らの作品に生かしている。 c:それぞれの作品の書風や用筆法を味わい、理解し表現している。 d:書者の人物像をイメージして、作品作りに生かしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	細字の学習(小筆による実用書の学習)	・手本をもとに小筆による細字を学ぶ	○	○	○	○	a:細字作品に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。 b:筆の弾力を利用し、自らのリズムや用筆方法を身に付け表している。 c:各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 d:文字の成り立ちに興味を持ち、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※令和３年度以前入学生用

	団扇の作品の制作(夏休みの課題)	・団扇に書を入れた作品を作る	○	○	○	○	a:団扇に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。 b:文字の選択や飾りつけで独自の工夫をしている。 c:基本的な用筆方法を理解し、表現をしている。 d:団扇の成り立ちに興味を持ち、そのよさや美しさを味わっている。	観察 提出作品
2学期	作品に使用する印づくり	・自分の名前調べ(篆書) ・名前の1文字朱文印の制作 ・刻法の学習	○	○	○	○	a:名前の書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞に意欲的に取り組もうとしている。 b:印稿づくりにおいて小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。 c:篆刻における基本の刻法を理解し、表現を工夫している。 d:様々な印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	現代文の書	・ことばによる表現の学習 ・文章による表現の学習	○	○	○	○	a:現代文の書に興味を持ち、身近に感じて取り組んでいる。 b:自分らしい文章の選択、それに合った独自の表現を工夫している。 c:基本の用筆法を理解し、作品作りに生かしている。 d:暮らしの中にある書作品を理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	細字の学習 (小筆による実用書や仮名文字の学習)	・手本をもとに小筆による細字を学ぶ	○	○	○	○	a:細字作品に興味を持ち、積極的に作品作りに取り組んでいる。 b:筆の弾力を利用し、自らのリズムや用筆方法を身に付け表している。 c:各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 d:文字の成り立ちに興味を持ち、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※令和３年度以前入学生用

	ペン字の学習	・硬筆の学習（冬季休業中の課題）	○	○	○	○	a：硬筆の書（楷書、行書、かな）に関心を持ち、表現に意欲的に取り組んでいる。 b：リズムを自分のものにし、生き生きと表現できている。 c：基本の用筆法を理解し、丁寧に取り組んでいる。 d：暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 提出作品
3学期	カレンダー作品の制作	・カレンダーの中の作品（現代文）の選定 ・自分らしい作品への工夫	○	○	○	○	a：生活の中のカレンダーに興味を持ち意欲的に作品に取り組んでいる。 b：選定した文章にあった表現、自分らしい工夫がなされている。 c：今まで学習した書法を効果的に活用し使用している。 d：暮らしの中に自分の作品をどう生かすかを考え、作品が作られている。	観察 レポート ワークシート ポート フォリオ 提出作品

※　表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
　　c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。